



12・1月号 きしゃぽっぽ

社会福祉法人みんなの森福祉会
まつのき保育園 親子ひろば事業
浜松市中区西伊場町7-5

毎週火曜日 9:30~11:00 まつのき保育園 2F

時間内自由に入退室できます。お子さんと一緒に楽しみましょう。



12月3日(火) ★クリスマス モチーフを作ろう。	1月7日(火) ★ミニ凧作り 
12月10日(火) 	1月14日(火) ★ママを癒すセルフ ケアマッサージ
12月17日(火) ミニ講座 「メディアとの 付き合い方」	1月21日(火) ミニ講座 「感じる心を 育てよう」
12月24日(火) ★ミニケーキを作っ て食べよう	1月28日(火)
12/31 ひろばはお休みです	

ぽっぽコース

(月1回土曜日 9:30~11:00)

12/14・1/18・2/22

1歳6か月健診で要観察の子、育てにくさのあるお子さんを対象に、お子さんに合った関わりのヒントを得る場にと考えています。わらべうた、絵本の読み聞かせや、クッキングなど、親子で楽しめる時間となっています。ご予約をお待ちしています。



こどものいたずら、よく見てみると…。

ちょっと目を離した隙に…！何てことが赤ちゃんとの生活につきものになってきますね。危険なものは子どもの手の届かないところに置くように配慮が必要になってきます。

大きくなってきて、親の気を引こうとするいたずらもありますね。あまりに積み重なるというらして…、なんて声も聞きます。

まつのき保育園の1才0カ月のT君。靴箱にハイハイで近づき、掴まって立つと、入っていた友だちの靴を1足取っては下の段に入れていました。一通り全部の靴を横向きに入れてしまうと、今度はその靴を一つずつ靴箱の上に置き始めました。靴箱の側面に移動したかと思ったら、一足ずつ落として靴の動きを見ている。なんとじっくりよく観察し、研究していることでしょう。

「1歳ごろは、秩序を壊すことが遊びの一つです。落としたり、棚に置かれたものを全部出したりします。きれいに並べるとまた壊しにやってきます。(著：『育つ・つながる子育て支援』より)

大人にとっては困るいたずらも子どもにとっては大事な遊びですね。子どもは、その時の大人の表情を確認しながら、自分の行動の意味も確かめています。

子育てについてお気軽にご相談ください。まつのき保育園 きしゃぽっぽ

☎ 053-488-6166
fax 053-455-2333

✉ matsunoki_mori@beach.ocn.ne.jp
HP : <https://minnanomori.jp/hiroba>



2月のひろば

2月4日(火)

2月18日(火)

2月25日(火)

親子ひろばで読んだ絵本
『だれかしら』『わたしのワンピース』
『にんじん』『おにぎり』
『きゅっきゅっきゅ』

『お風呂でちゃぶちゃぶ』
絵本選びの参考にして下さい。

♪もちっこやいて♪

もちっこやいて
とっくらきゃしてやいて
しょうゆつけて
たべたらうまかろう

チーズ、きなこ…好きなもの
で歌っても楽しい。

ひろばの様子

「畑のさつまいもを焼いて食べよう」

どろんこのさつまいもを洗うとき綺麗な紫色に♪ 1, 2歳児さんは、お母さんと一緒に包丁を持ってさつまいもを切ることに挑戦！切ったさつまいもをホットプレートで焼くと、2歳児さんは、美味しくてたくさん食べていました。親同士、一緒に何かを食べると和やかな雰囲気になります♪

「浜松子育てあるあるすごろくをしよう」

『乳幼児期(0~3歳)の子育てのあるあるを楽しむすごろく。子育ては、失敗しちゃいけないと思うと苦しくなります。マスは全て先輩達の失敗や、やらかしでできています。失敗しない人、悩まない人はいません。立派に子育てしているように見える人も実はいろいろ経験しています。笑いながら遊んで下さい。』

(浜松市より)

・おむつを替えてきれいにしたところでまたうんち！、寝かしつけで絵本1時間音読、目を離した隙にじいじ、ばあばが何か飲ませたり、食べさせたりしているので大げんか(一回休み)などのマスにくると、うんうんと共感のママたちでした。



親子ひろばは、子育て中の「知りたい、相談したい、繋がりたい」を気軽に話せる場所です。子どもが泣いちゃうかも…。泣いても大丈夫です。大人たちの温かい見守りの中で、他の子に興味を示したり、子ども同士がやり取りをしたり、子どもの思いが出せる場所は、子どもにとって居心地がいいものです。ご参加お待ちしております。